

主要地方道川越入間線 「藤沢橋」架け換えに関する 工事説明会

令和3年2月20日
入間市立藤沢公民館



埼玉県飯能県土整備事務所

背景・目的

平成28年8月の台風9号では、入間市内において観測史上最大となる3時間で200mm超の降雨を記録しました。この記録的豪雨で不老川流域の入間市・狭山市では、住宅の床上浸水など甚大な被害が発生しました。

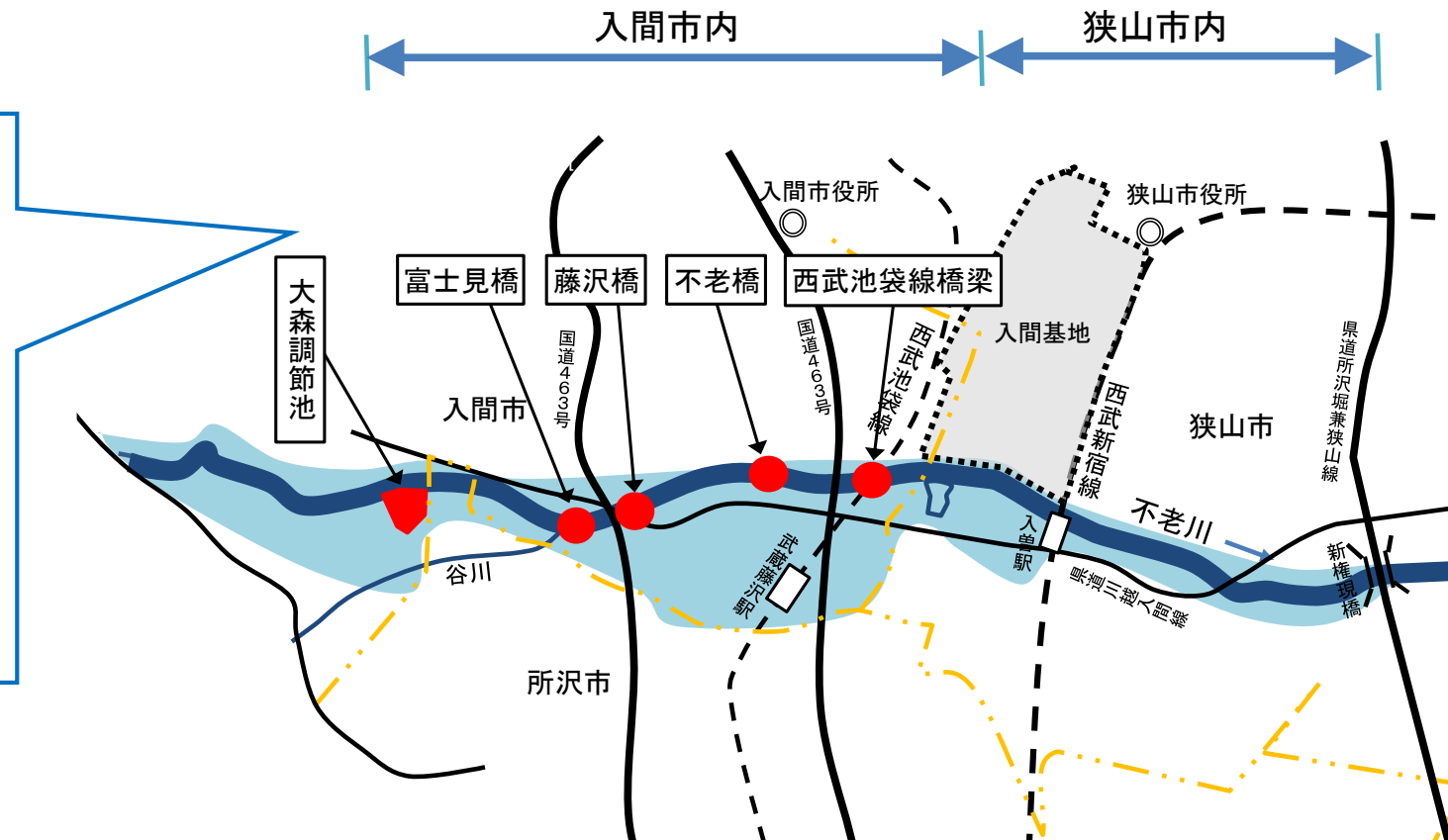
そこで、浸水被害の軽減を図るため、平成29年度から不老川流域の緊急治水事業を集中的に進めています。

入間市内では、

- ・ 富士見橋
- ・ 藤沢橋
- ・ 不老橋
- ・ 西武池袋線橋りょう

の架け換えと

- ・ 大森調節池
- の整備が緊急治水事業の対象



藤沢橋について

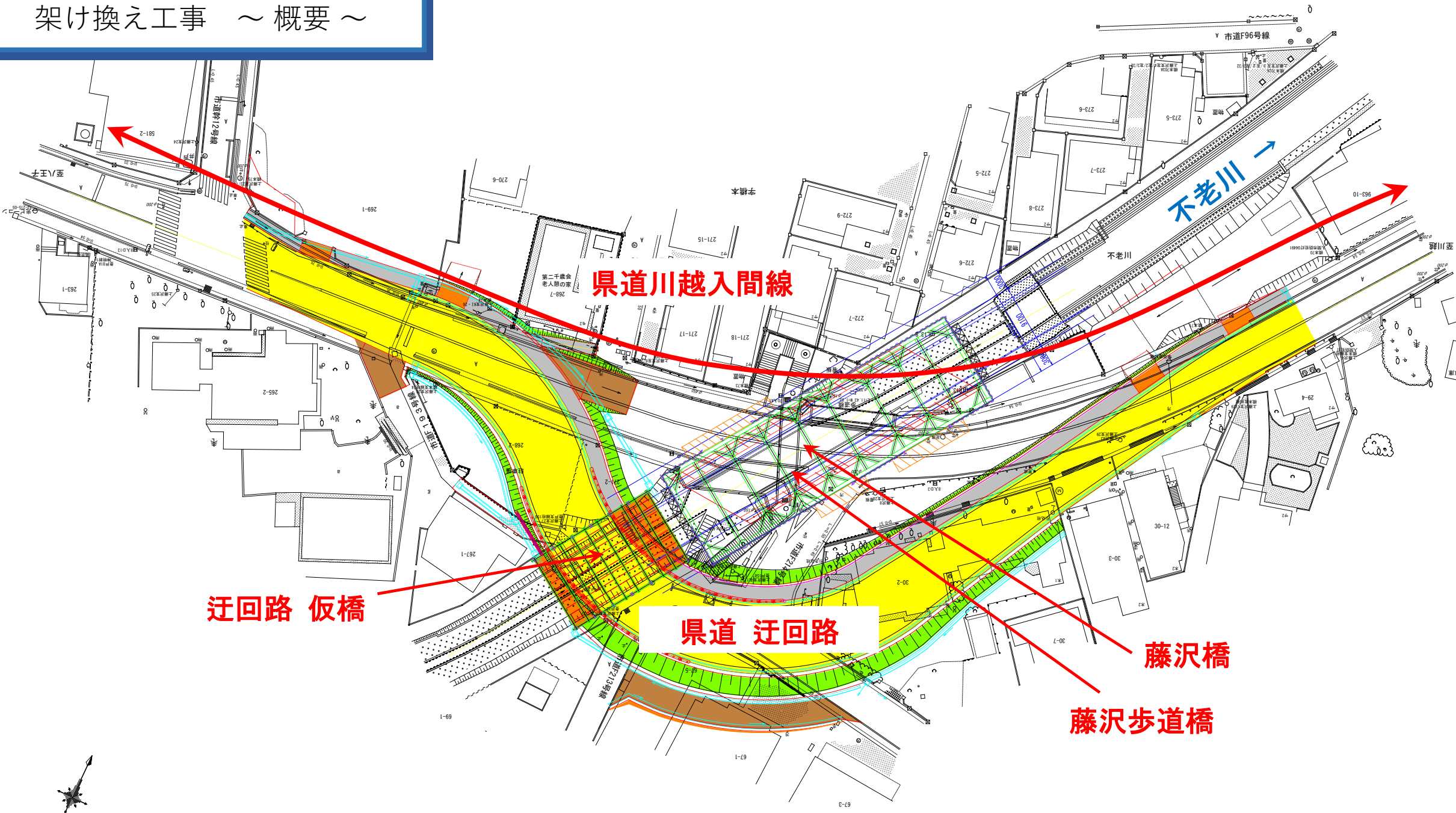
路線名：主要地方道川越入間線
(橋下：一級河川不老川)

竣工：昭和29年3月
(平成12年に拡幅)

橋長：9m
逆T式橋台 (直接基礎)



架け換え工事 ～概要～



県道川越入間線

迂回路 仮橋

県道 迂回路

藤沢橋

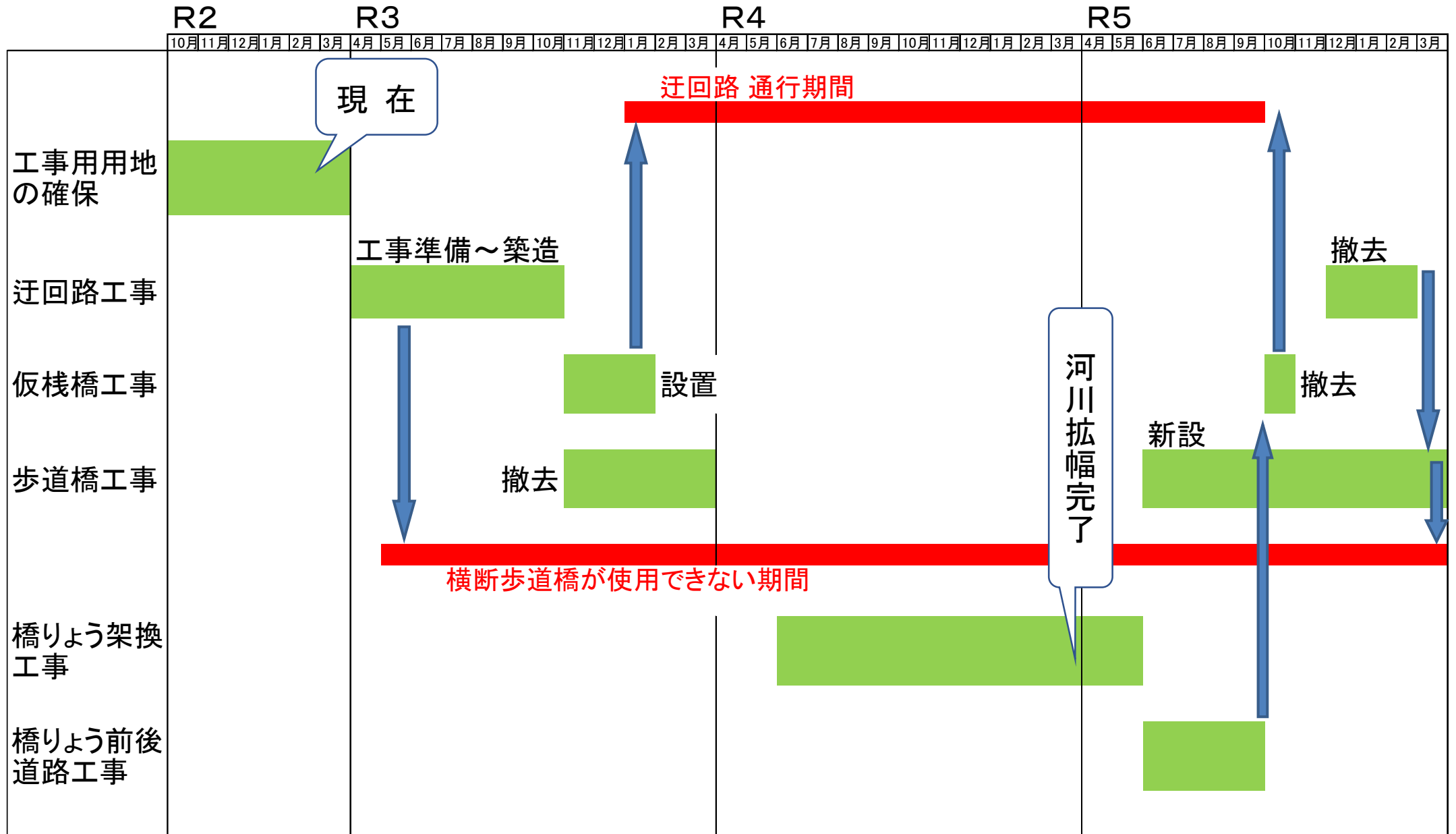
藤沢歩道橋

不老川



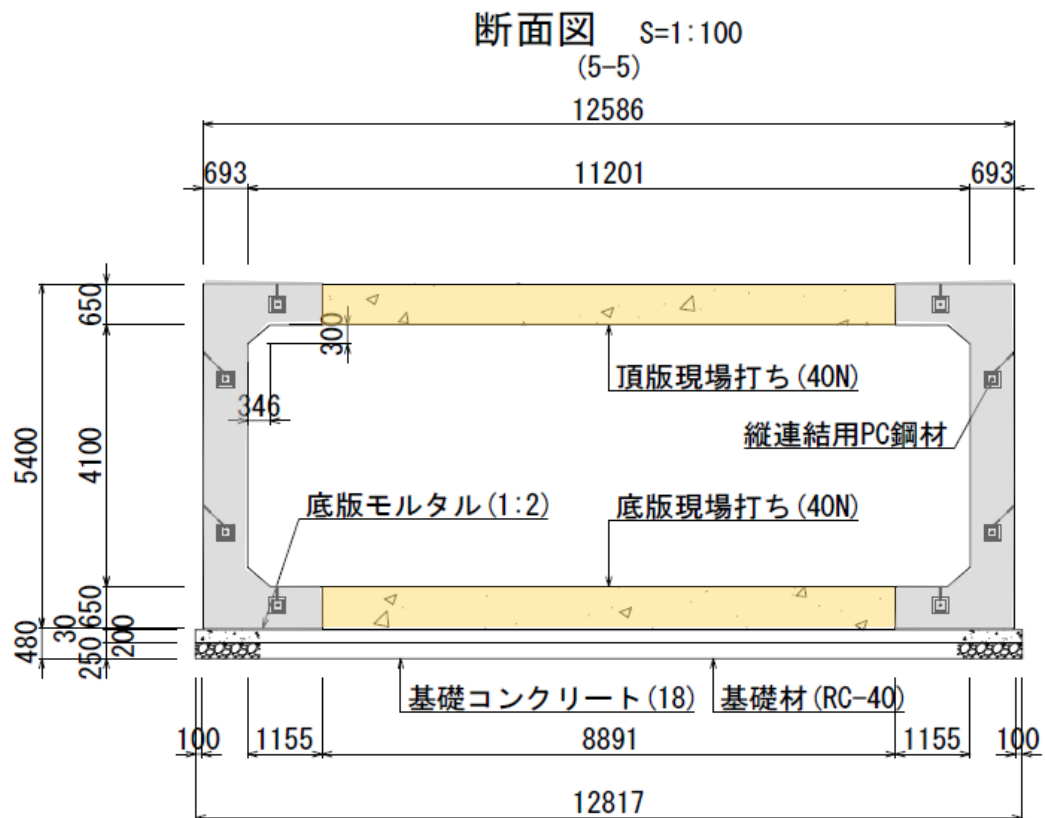
架け換え工事 ～ 工事スケジュール ～

※ 概略スケジュールなので、期間の変更や工程が前後することがあります。

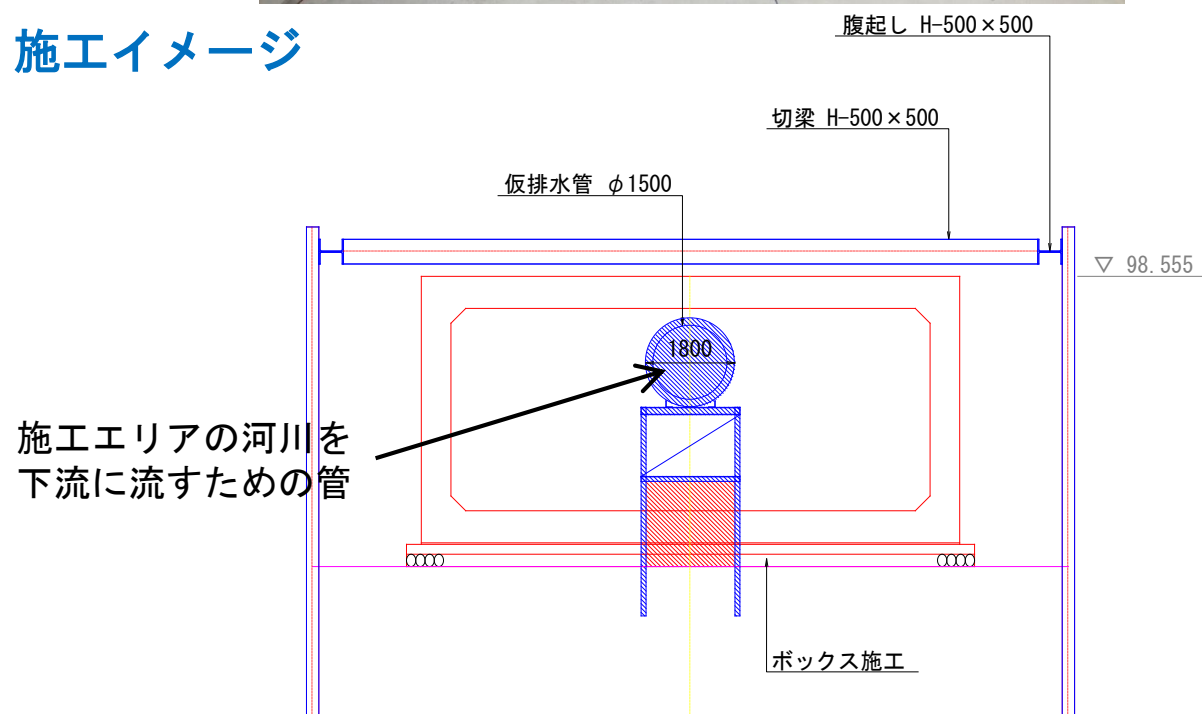


藤沢橋の架け換え（1）

施エイメージ



施エイメージ

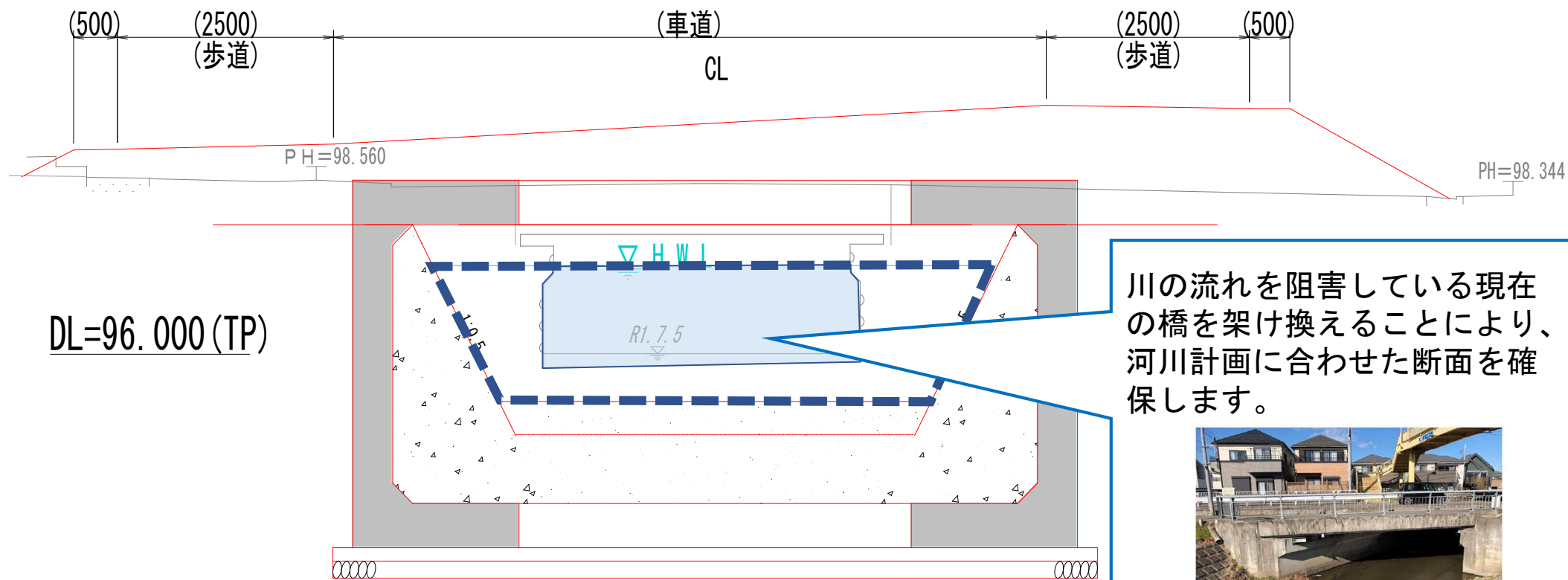


架け換え後の橋は上図のようなコンクリートのボックスになります。

藤沢橋の架け換え (2)

820+3.88 (県道交点)

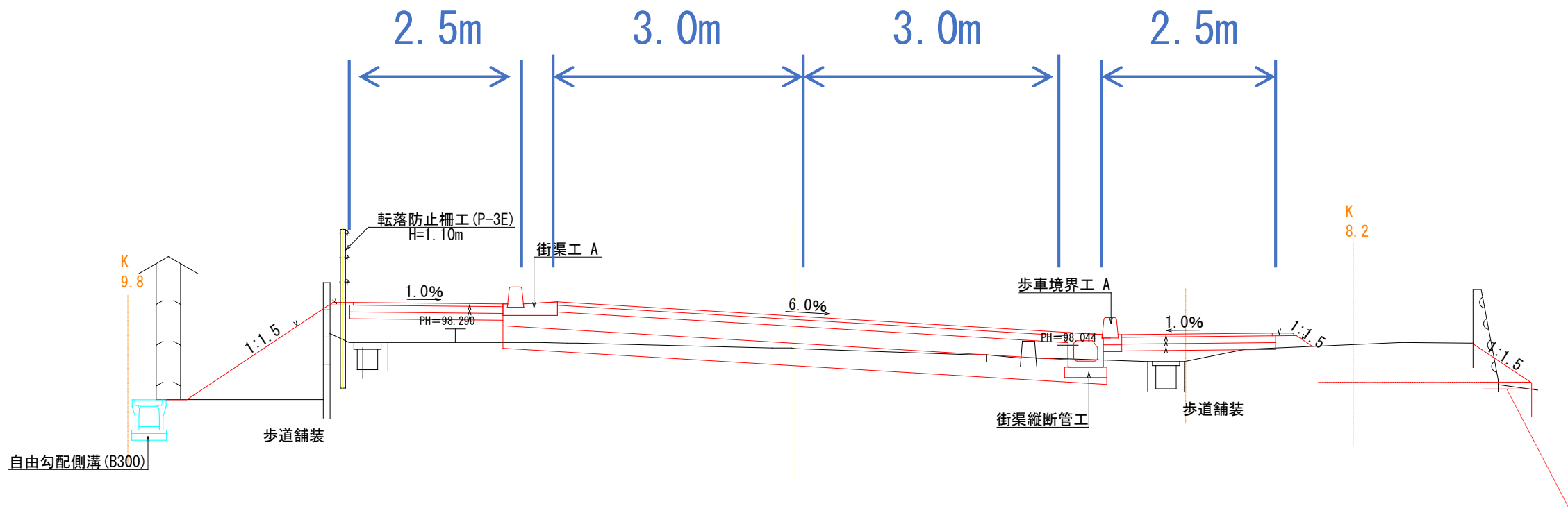
GH=95.85
FH=95.305



川の流れを阻害している現在の橋を架け換えることにより、河川計画に合わせた断面を確保します。



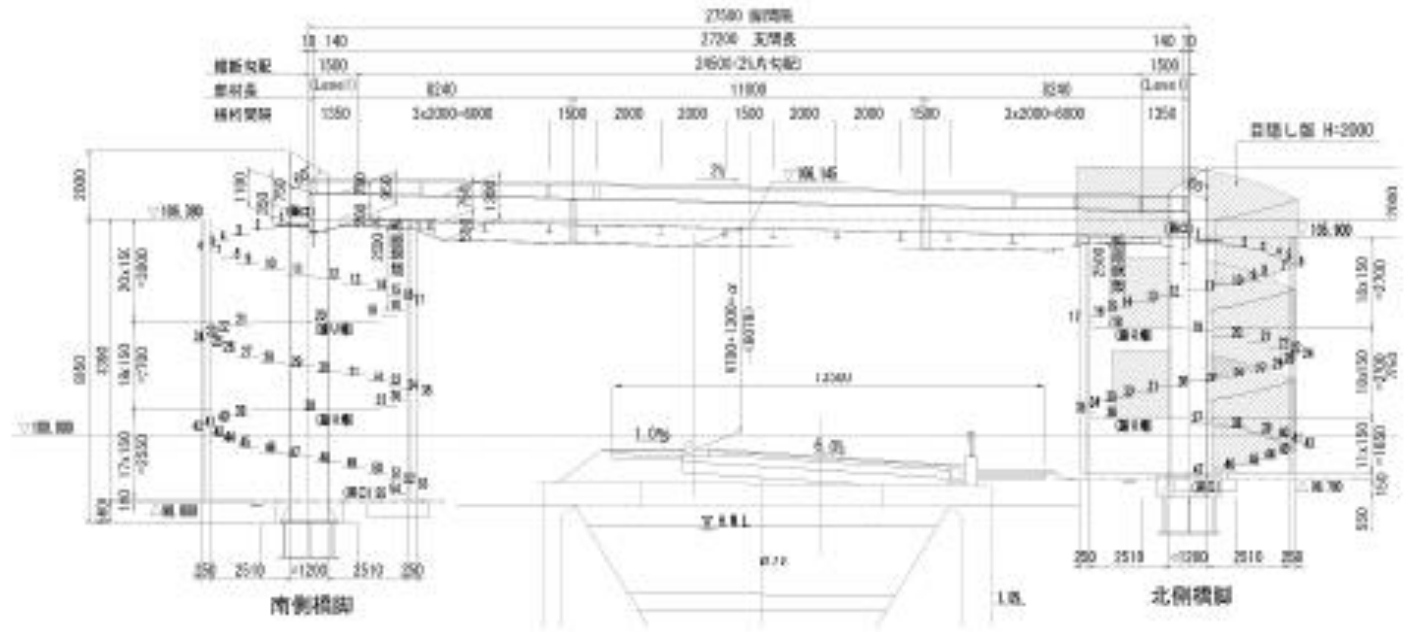
県道本線の整備



- 現在の県道と概ね同じ線形で、本線を整備します。
- 橋りょうの前後区間は歩道を設けます。
 - ※一部、歩道幅員が2.5m確保できない箇所があります。
- カーブ区間であるため、特に左車線側が現状より、道路高さが上がります。

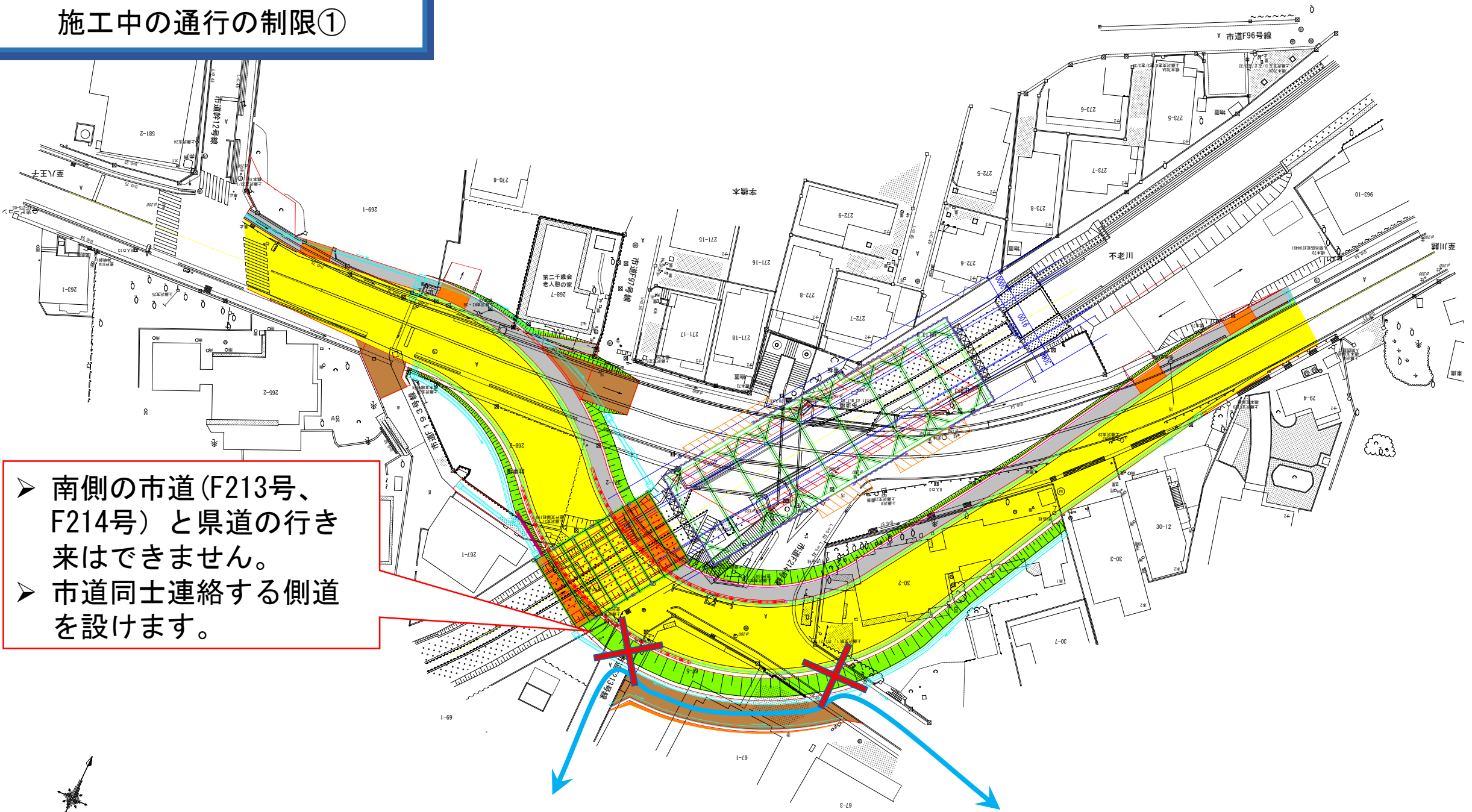
横断歩道橋の整備

- 現在の歩道橋がある位置に、新しい歩道橋を設置します。
- 右図・写真のように螺旋階段のタイプを計画しています。



類似形式の歩道橋

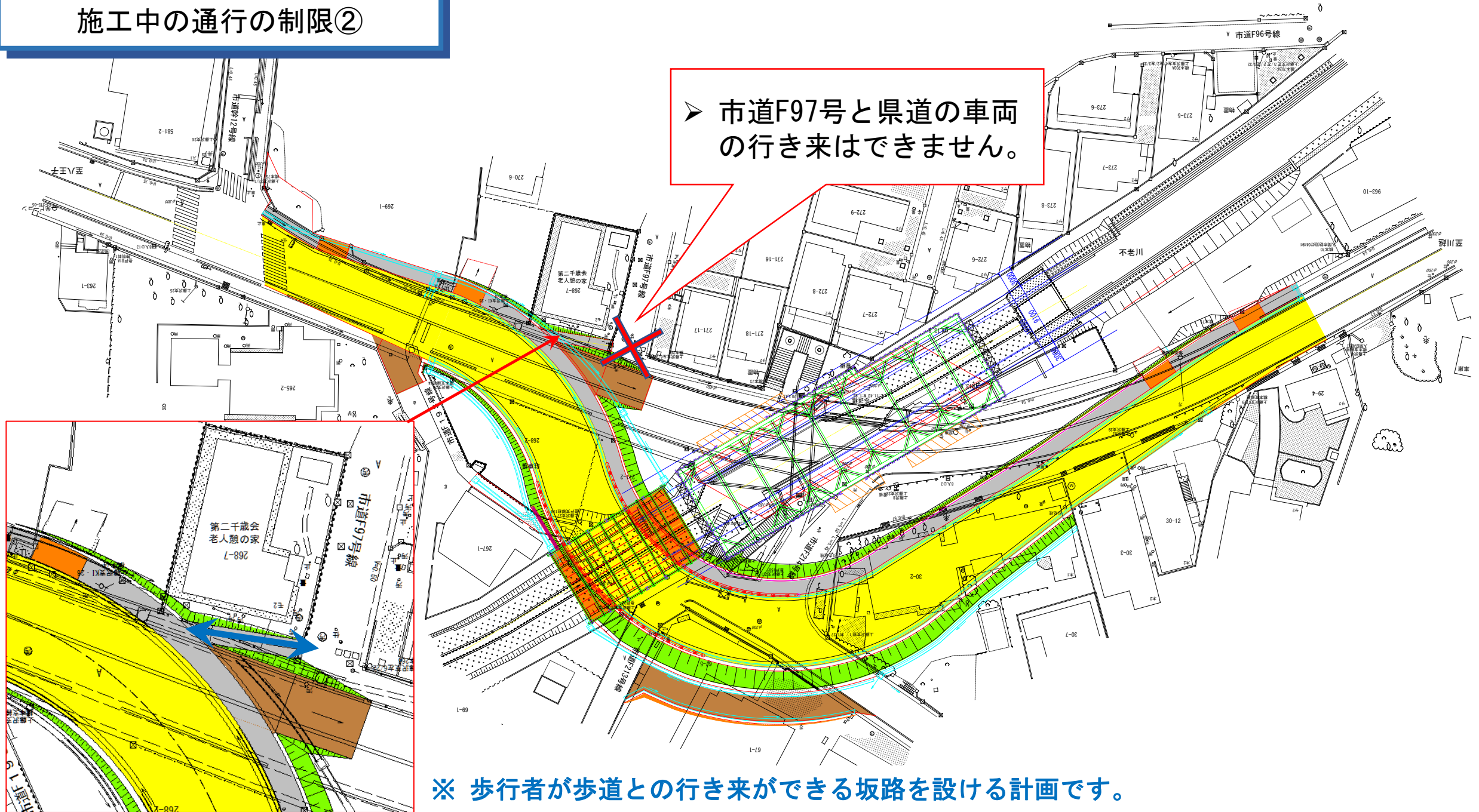
施工中の通行の制限①



- 南側の市道 (F213号、F214号) と県道の行き来はできません。
- 市道同士連絡する側道を設けます。

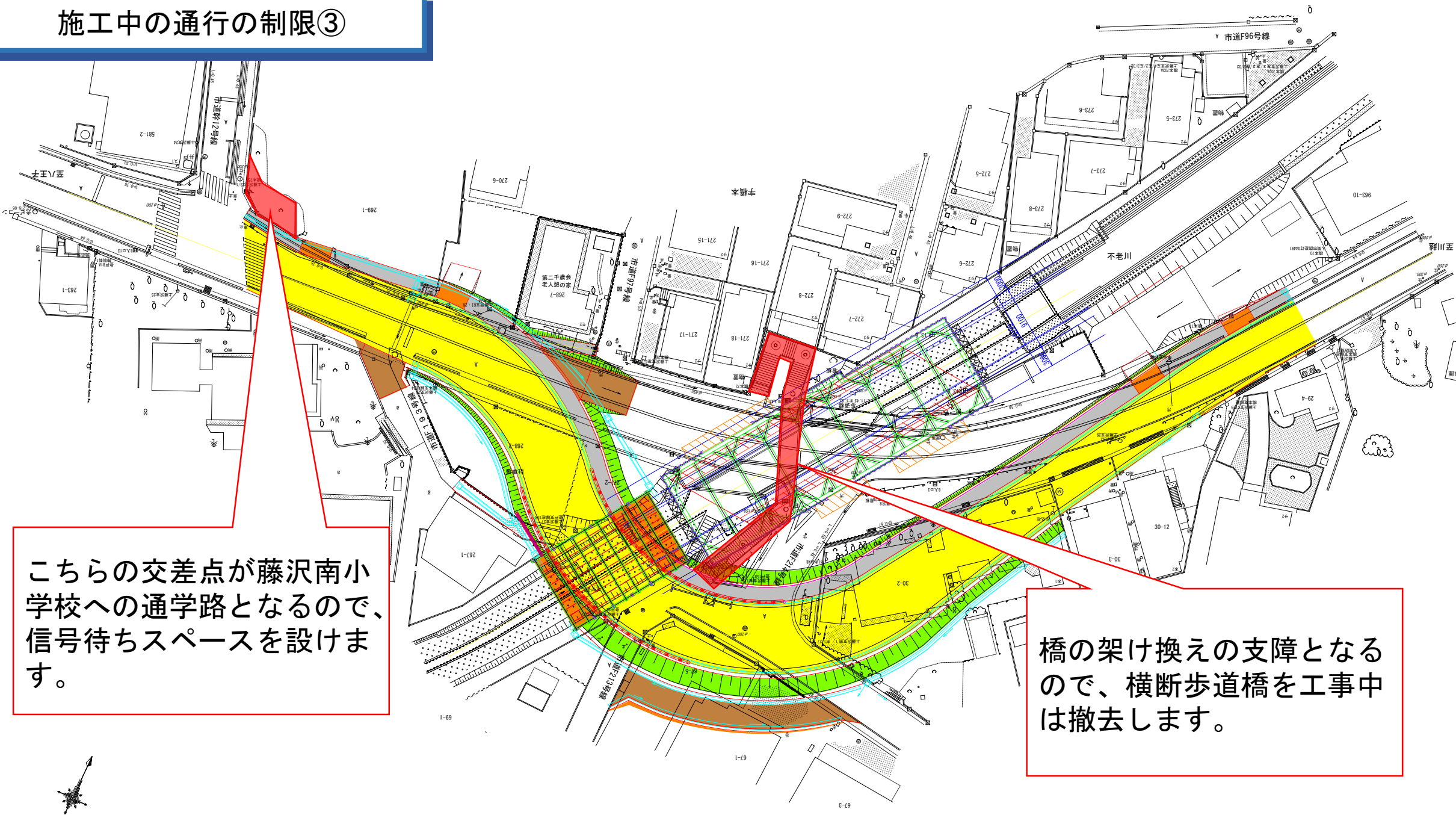
施工中の通行の制限②

➤ 市道F97号と県道の車両の行き来はできません。



※ 歩行者が歩道との行き来ができる坂路を設ける計画です。

施工中の通行の制限③

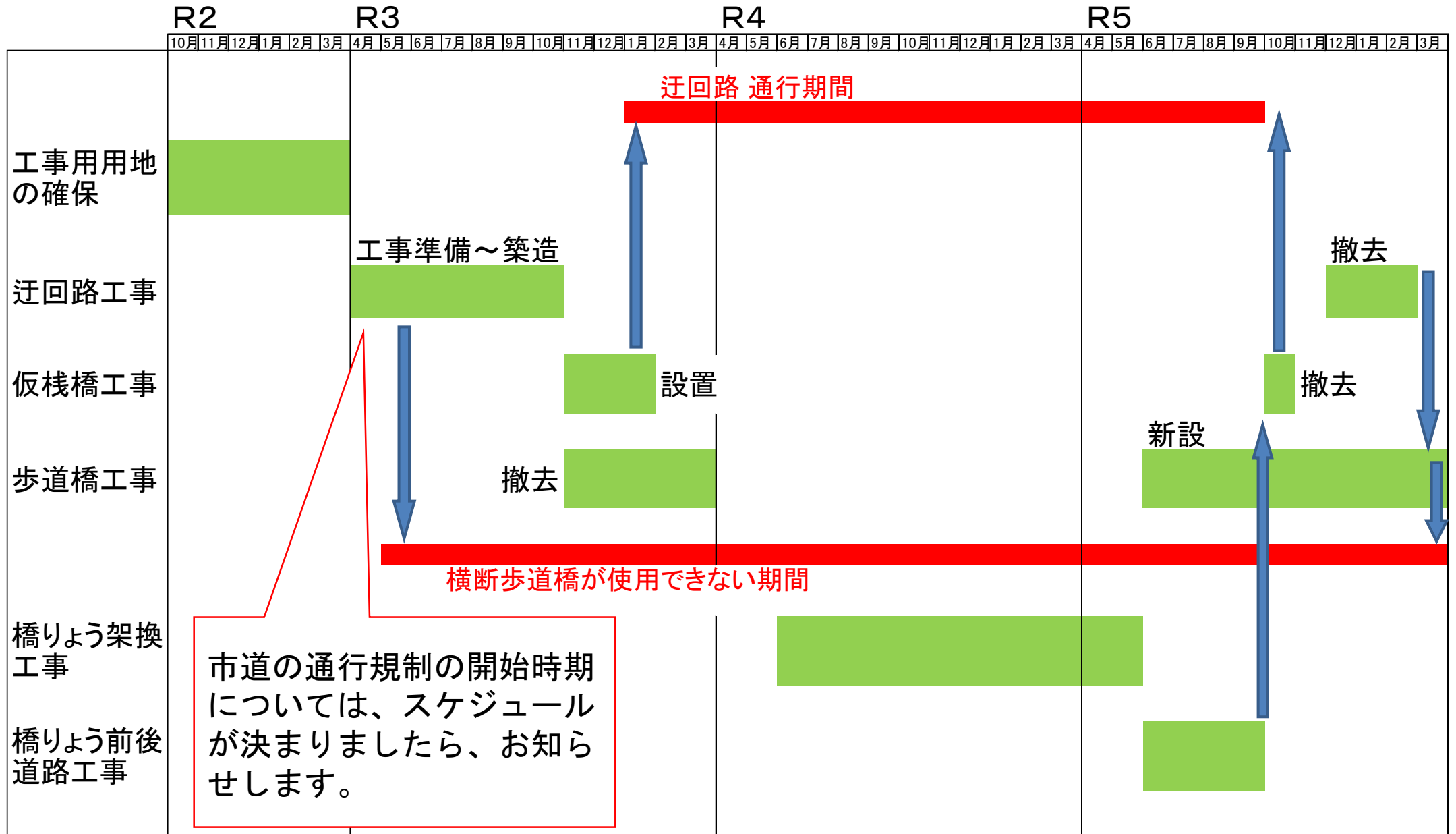


こちらの交差点が藤沢南小学校への通学路となるので、信号待ちスペースを設けます。

橋の架け換えの支障となるので、横断歩道橋を工事中は撤去します。



架け換え工事 ～ 工事スケジュール ～





ご清聴ありがとうございました。

ご協力お願いいたします。

